

# ウクライナ危機はなぜ？世界は変わるのか？ 第4報告「ウクライナ危機の一考察」

法政大学 下斗米伸夫

立正大学

2014年4月21日

# ウクライナ危機の現段階

- 国内危機は第3段階へ(第一はマイダン2月革命、クリミア3月併合、4月東ウクライナの反マイダン運動)
- 国際危機、冷戦後東西の安全保障の失敗
- ロシアは旧ソ連空間へのNATO 阻止、欧米はロシア・ウクライナ関係への楔
- ウクライナでの〈黒海艦隊駐留とガス代金値引き〉という妥協の終わり(ハリコフ合意2010)
- 国際的には、欧米のマイダン革命支持、ロシアの併合から米、ロ、EU、ウクライナの四者協議へ
- 暫定政権の限界、力の真空と「自警団」の登場, ウクライナに分極化?



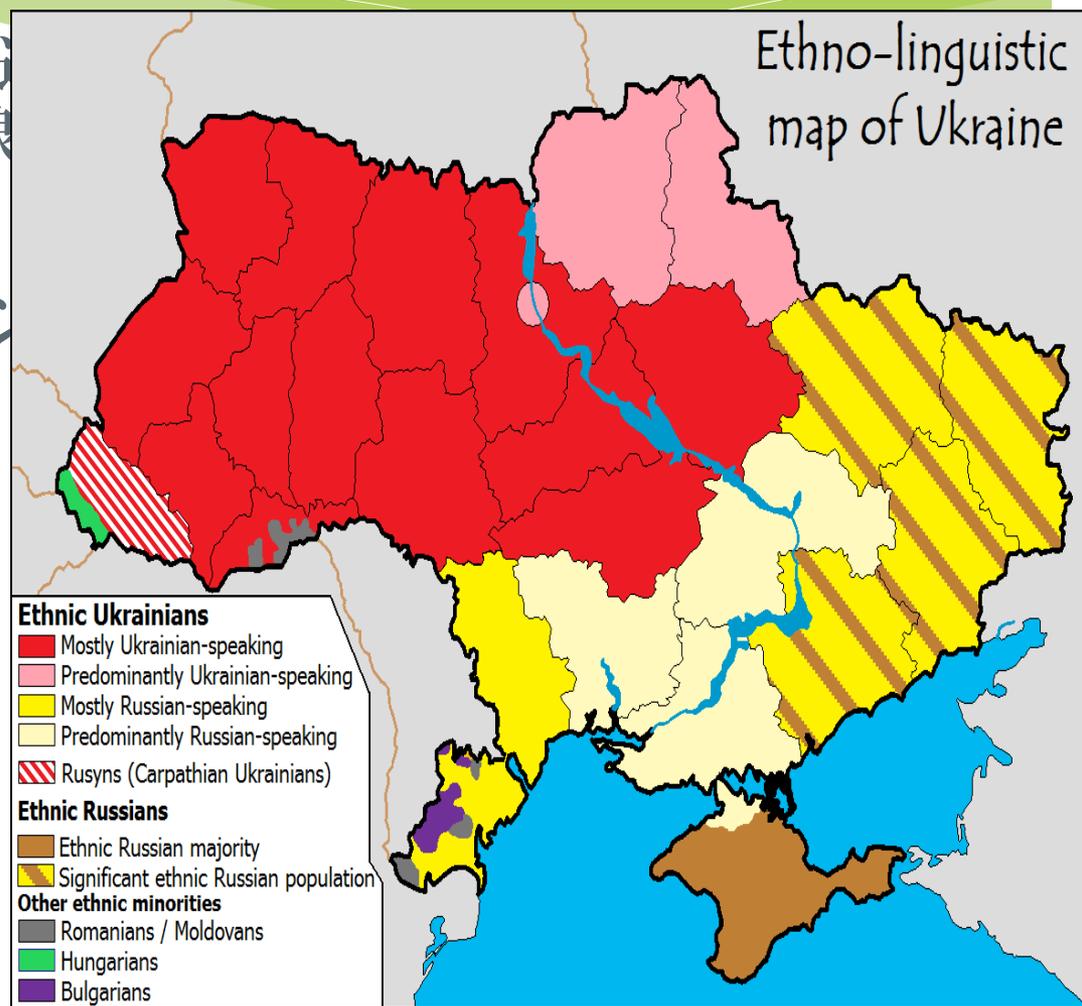
**ГЛАВНОЕ**

У заместителя  
помощника  
госсекретаря США  
Виктории Нуланд  
своя история  
отношений  
с Виктором

ФОТО: АНДРЕЙ КОЗЛОВ

# 二つのウクライナ

- ウクライナと言う言葉は普遍的な名詞、国境、辺境、断層線
- 100年前に固有名詞
- ポーランド系の言葉〔小ロシアという言い方〕
- ソ連とともに一般化



# “バンデラ”と“モスカリ”



- S・バンデラ(1901－1959)
- 西の民族派〔英雄？－ユーシェンコ大統領〕
- 東からはファシスト！
- ユダヤ人虐殺の関与は？
- ナチ支配の道具だったか
- 1950年代まで民族抵抗
- 本年1月1日,「自由」派が松明行進で東が怒る
- ”“\$10,000 for a Moskal”

# “モスカリ”とキエフ・ルーシ受礼102 (2013年7月28日)

- 歴史が絡む、正教とカトリック
- ウクライナ・キエフで、受礼1025年祭(キリル総主教・ロシア正教会など)、プーチン大統領も参加
- しかしウクライナ・東方カトリック教会(ユニエイト)は参加せず(1989再建)。



# ウクライナ・東と西

- 小ロシア
- モスカリ
- 古儀式派
- [第3のローマ]
- ソビエト
- 重工業
- ヤヌコビッチ
- ファシズムの恐怖
- スターリンへの親近さ？
- ウクライナ[ポーランド]
- ホホロフ
- ユニエイト[典礼教会]
- カトリック[第一のローマ]
- ラーダ
- 農業
- トウルチノフ
- スターリンによる飢饉の恐怖
- ヒトラーへの親近さ？

# 第I幕 マイダン2月革命

- 2013年11-12月、「ヤ」政権、EUとの連携協定を行わず、プーチン政権とのエネルギー契約(ガス代金3割引)
- 12月マイダン(広場)で抗議運動、人権派から民族急進派まで
- 1月ヌーランド米国務次官が激励
- 2月4日 「ヤ」大統領とEU合意、野党入閣、憲法改正
- 2月17日-22日に革命的事態、21日合意破棄、マイダン派が実力で権力掌握
- 治安部隊(ベルクート)、「ヤ」権力の崩壊と逃亡、射撃の謎、4月10日のドイツ公共テレビ説明=右派の責任  
<http://www.wdr.de/tv/monitor//sendungen/2014/0410/maidan.php5>
- 野党が暫定政権を樹立(大統領代行、ヤツェニユーク首相)、
- 右派セクター、「自由」など民族急進派(ネオナチ?)が入閣

# 第2幕 クリミア併合

- クリミア、カライム〔ユダヤ教徒〕、キプチャク汗、エカチェリナⅡ
- ケルチの戦い〔44年〕
- 1945年ユダヤ人国家建国？
- 1954年フルシチョフの帰属換え〔300周年〕
- プーチンはハリコフ合意（2010）破棄に触発？
- 「固有の領土」〔3・18日〕



## 第3幕 反マイダン運動vs「反テロ」

- 東南ウクライナ、反マイダン運動 「人民共和国」運動、
- クリミアほど大衆的な活動にはなっていないが、西ウクライナ地方でのマイダン運動への反発
- 反オリガルフ、ヤヌコビッチ系地域党とは異なったロシア主義者、旧ソ連へのノスアルジア派、ウクライナでは相対的に豊かな東でのやや貧しい層(キエフの社会学者インチェンコ)。
- マイダン派がヨーロッパ人となる夢を見たように、反マイダン派は豊かなロシアとの関係に希望。
- 暫定政権側の「反テロ」行動の挫折
- 東ウクライナ, ドネツクの重工業ロビー, アフメフはウクライナの一体化の支持者。プーチン系ともよしみ？

マイダン革命	民衆革命とテロ	ヤヌコビッチ政権崩壊と暫定政権	西ウクライナと首都	米国、EU、NA TO支援[しかし温度差]
クリミア戦争	プーチン大統領とロシア人投票	ロシアへの編入	クリミア半島	ロシア支援、中印アフガン・イスラエル棄権に注目
東南ウクライナの反マイダン運動	ロシア系民衆運動	暫定政権の「反テロ」挫折	小ロシア、新ロシア地域	ロシア支援の検証

# 次は何か

- 米ロ関係次第だが危うさも
- 四者協議 = ロシアの要求する連邦制、あるいはロシア語の公用語明記と並んで憲法問題でキエフと妥協する可能性。
- PUTINの強硬シナリオ？ Soft-landing？ シルアノフ蔵相〔国家構造の変更、政府の変化、クリミア合法化〕
- 米国も「新冷戦」準備 vs、プーチンを悪魔と見るな（マトロック大使）
- ガス問題こそ真のカードか
- クリミア問題の政治解決？ 購入論も
- ウクライナは「脱露入欧」、ロシアは「脱露入亜」へ